





## 

「未来技術交流会」は、大学と中堅・中小企業が将来を見据えて新産業進出、新商品開発、産学連携に取り組むきっかけを提供する交流会です。今回は、赤ちゃんの発達メカニズムを解明する「赤ちゃん学」から工学と医学を融合したメディカルロボティクスまで、少子化社会・高齢化社会の諸課題を解決する最新の研究成果とともに、産学連携につながるニーズについて発表していただきます。皆様のご参加お待ちしています。

[日 時] 平成29年2月23日(木) 15:00~18:00

[場 所] **京都商工会議所 役員室** (3階) <sup>京都市中京区烏丸通夷川上ル</sup> 地下鉄「丸太町駅」6番出口すぐ!

【第1部】発表 15:00~17:00

発表①「乳幼児の行動メカニズムを解明するウェアラブル計測デバイス」

講師:同志社大学 赤ちゃん学研究センター 准教授 加藤 正晴 氏

(概要)乳幼児の感覚・知覚の発達や顔認知が専門。発達障害の早期発見やヘルスケアのため、活動量・睡眠・心拍といった生体リズムを容易に計測できるウェアラブル・デバイスやモニタリングについて研究。

発表②「医療・介護・リハビリ・健康を"見える化"する計測・解析技術」

講師:同志社大学 生命医科学部 医工学科 准教授 積際 徹 氏

(概要)医工融合により、人の動作計測技術を開発し、介助・介護ロボット制御システムや介護機器などへの応用を提案。また、人の動作・姿勢に配慮した一般機器の操作性向上にも活用できる。

紹介「i-Brain×ICT「超快適」スマート社会の創出 グローバルリサーチコンプレックス」 (概要)けいはんな学研都市において、企業、大学・研究機関、行政、金融機関が取り 組むリサーチコンプレックス推進プログラム (JST) について紹介。

【第2部】懇親・交流会 17:00~18:00

【主 催】京都商工会議所(主管:産学連携・新産業推進特別委員会)、京都産学公連携機構

【対 象】企業(経営者·技術者)、金融機関、産業支援機関等

【申込方法】下記の申込書にご記入の上、FAX または、E-mail、HP からお申し込みください。

【参加費】 無料(但し、第2部懇親・交流会参加の場合は別途1,000円を当日拝受いたします。)

【定 員】50名(先着順)

【お申込み・お問合せ先】 京都商工会議所 産業振興部 佐々木、前川

TEL:075-212-6443 FAX:075-255-0428 E-mail:shinkou@kyo.or.jp

URL: http://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event\_107981.html

FAX:075-255-0428 京都商工会議所 産業振興部 宛

平成28年度「第3回未来技術交流会」参加申込書

ご所属の企業・機関名	
ご役職	貴名

電話: 第2部懇親・交流会の参加の有無 ( 有 ・ 無)